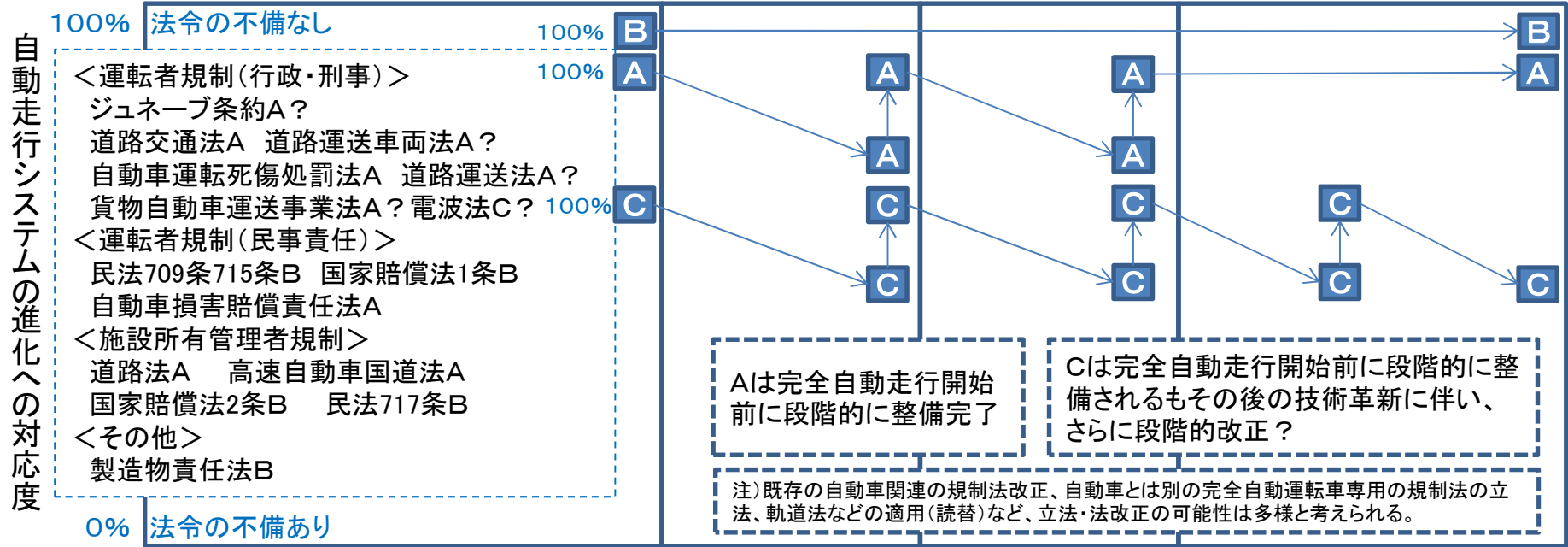


法規対応 和魂技術ロードマップ

A→準自動:改正不要・完全自動:改正要 B→準自動:改正不要・完全自動:改正不要 C→改正要



~2016

2025

2030~

分類・レベル	安全運転支援システム・レベル1~自動走行システム・レベル2		~自動走行システム・レベル3	~自動走行システム・レベル4	
	ロードマップ短期(~2016年)		中期~長期(~2025年)	長期(2025年~)	
安全運転支援システム	安全運転支援システム		自動走行システム		
			準自動走行システム		完全自動走行システム
情報提供型	自動化型レベル1単独型	自動化型レベル2システムの複合化	自動化型レベル3システムの高度化	自動化型レベル4完全自動走行	
	運転者への注意喚起等	加速・操舵・制動のいずれかの操作を自動車が行う状態	加速・操舵・制動のうち、複数の操作を一度に自動車が行う状態	加速・操舵・制動を全て自動車が行う状態(緊急時対応:ドライバー)	加速・操舵・制動を全て自動車が(ドライバー以外)が行う状態
レーンキーピングアシスト(車線逸脱警報機能)等	プリクラッシュセーフティ等	レーダークルーズコントロール(レーダーにより先行車と走行レーンを認識し、設定速度内で追従走行する。再発進はドライバー操作による。)=自律型	高速道路など特定区域自律型+協調型(路車間)特定区域内でも緊急時運転技術必要事故原因は運転操作and/orシステム車両側システム・車両外(道路・通信)システムは段階的に普及	高速道路・幹線道路など特定区域自律型+協調型(路車間+車車間)特定区域内では運転技術不要事故原因は×運転操作→○システム車車間システムは段階的に普及	

参考文献

「官民 ITS 構想・ロードマップ 2015」平成 26 年6月30日
高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kettei/pdf/20150630/siryou7.pdf>